

- 1 米国実動訓練担当者普及訓練
- 2 日米共同訓練
- 3 道東地域援護センター創立
- 4 釧路自衛隊ミュージックフェス

ひがし北海道 だより



～第27普通科連隊 今後の米国実動訓練に向けて確実な足跡を記す～

米国における実動訓練(米陸軍)担当者普及集合訓練



索敵掃討に任ずる小銃組(スタック)

第五旅団は、平成二十年三月七日から十一日の間、東千歳駐屯地及び北大演東千歳地区において北部方面隊内及び北方以外の各方面隊からの訓練担当者等、合計約五〇〇名に對して「平成十九年度米国における実動訓練(米陸軍)担当者普及集合訓練」を行った。

この普及訓練は、昨年十月末から十一月下旬まで米国カリフォルニア州「フォートハンタリゲット」において、第二十七普通科連隊約二〇〇名と米陸軍第一八四歩兵連隊第一大隊



突入前にドアを検索するスタック

約一二〇名が共同訓練して得た成果を北部方面隊内は勿論のこと全国陸上自衛隊に對し普及することを目的に、三月七日・八日には北部方面隊内の約二〇〇名に、十日・十一日には市街地戦闘訓練に精通する普通科連隊を含む北部方面隊外の約二〇〇名に對し行ったものである。

また七日の午後に北部方面総監の視察を、十日の午後には方面幕僚副長(防衛)の視察をそれぞれ受けるとともに、劳いの言葉を

普及訓練は、それぞれ二日間のタイムスケジュールで行われ、米国における訓練実施状況を要約したビデオを含めた全般ブリーフィング実施後、三個グループに分かれて、「総合戦闘力を発揮した市街地戦」、「突入射撃・左構え射撃」、「GICSS(射撃訓練シミュレーター)」、「応急検問」、「移動射撃(高機動車車上射撃)・81M高射角射撃要領」及び「策敵・掃討」を展示した。

各訓練展示会場では訓練終了後、活発な意見交換が行われ、大いなる普及成果を収めた。



移動に敵と遭遇し緊急下車展開する分隊

日米共同訓練 (19FTX Forest Light II)



日米両部隊対面式

平成二十年二月二十九日から三月十三日までの間、矢別演習場において第六普通科連隊第一中隊基幹及び米・第三海兵師団戦闘攻撃大隊工兵中隊基幹による「日米共同訓練(フォレストライトII)」が行われた。

この訓練は、それぞれの指揮系統に従い、積雪寒冷地での共同作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練することを目的とし、陸上自衛隊の担任官に第五旅団長(寺崎芳治 陸将補)、訓練部隊に第六普通科連隊第一中隊を基幹とする約三〇〇名が、米海兵隊からは

担任官に第三海兵師団長(ロバート・ネイラー 少将)、訓練部隊には戦闘攻撃大隊工兵中隊を基幹とする約一五〇名が参加した。

訓練開始にあたり、第六普通科連隊長(一等陸佐 竹下秀毅)は「相互にラバル意識を持つて真剣に訓練を実施するとともに、相手の優れている所は謙虚に学びまた教え、日米両部隊の戦闘能力の向上が図れば良い。」と訓示した。

訓練は機能別訓練と総合訓練に分かれ、機能別訓練では積雪寒冷地における野外衛生、スキー訓練では装着から滑歩・滑走・滑降・アキオ曳航・ジョーリング、約十五kmのスキー行進に続く天幕宿営により、部隊機動及び宿営要領を演練した。

六日には、障害処理訓練として日本側が70式地雷原爆破装置の実爆を、



訓練開始式 握手を交わす日米両中隊長

海兵隊はAPOBS(エイポブス)と呼ばれる対人障害処理システムの実施要領を報道機関や協力関係者等に公開した。

十三日からは総合訓練が行われ、日米両部隊がそれぞれ別経路から行進を開始し、日米相互に連携を取りつつ攻撃前進して、敵陣地を奪取した後、日米両中隊長が敵陣地において握手を交わし二夜三日の状況を終了した。

また、総合訓練間、北部方面総監が視察し、訓練部隊の練度を確認された。



お互い火器について説明する日米隊員

帯広地方協力本部

道東地域援護センター創立！

援護組織、指揮系統の一元化を目指し、
帯広地方協力本部長が、第5旅団管内各駐屯地の援護センターを統括する
道東地域援護センターが創立されました！

充実の体制で
あなたの再就職
支援します！

気軽に相談
してね！



本部班

帯広駐屯地
(足寄分屯地)

**援護
担当班**

**鹿追
常駐組**

鹿追駐屯地

**美幌
分室**

美幌駐屯地

**釧路
分室**

釧路駐屯地

**別海
分室**

別海駐屯地
(標津分屯地)

新着任部隊長の紹介

第5 後方支援隊長

階級 1等陸佐

氏名 野山 寛

生年月日 S32. 3. 15

出身地 兵庫県

前勤務地 通信学校



第5 飛行隊長

階級 2等陸佐

氏名 西田 昭彦

生年月日 S. 41. 2. 24

出身地 山口県

前勤務地 統合幕僚監部



第4 普通科連隊長

階級 1等陸佐

氏名 加藤 隆

生年月日 S30. 2. 4

出身地 北海道

前勤務地 北部方面總監部



第5 偵察隊長

階級 2等陸佐

氏名 松田 正行

生年月日 S34. 7. 22

出身地 福井県

前勤務地 第9師団司令部



第5 施設中隊長

階級 3等陸佐

氏名 阪田 洋

生年月日 S45. 8. 26

出身地 兵庫県

前勤務地 研究本部



帯広地方協力本部QRコード



第32回釧路自衛隊ミュージックフェス

平成20年3月28日(金)、釧路市民文化会館において「第32回釧路自衛隊ミュージックフェス」が行われた。このイベントは、釧路駐屯地が主催し、釧路地方自衛隊協力団体連絡協議会が後援で行われ、毎年の恒例行事となっているものである。会場となった釧路市民文化会館には約1500名の市民らが訪れ、趣向を凝らしたステージを楽しんだ。ステージでは駐屯地の隊員による太鼓演奏やファンシードリル、第5音楽隊による吹奏楽演奏などが行われ、またゲストとして出演した地元出身シンガー喜多島麻鈴さんの魅力的な歌声と第5音楽隊とのジョイントに多くの拍手が贈られるなど、訪れた観客に大きな感動を与えて終了した。



歌手 喜多島麻鈴さんと第5音楽隊とのジョイント



フィナーレでは出演者に大きな拍手が贈られた

第5特科隊 第4回「ベスト・ソルジャー」決定!

第5特科隊は、戦士として必要な能力(スキル)向上と個人目標管理の観点から体力・小火器射撃・格闘・救急法の各検定と至近距離射撃・持続走(10km)の全6種目全てを競技会方式(ポイント制)にして特科隊ナンバーワンを決め名誉にしようという競技を、「ベスト・ソルジャー」と呼称し、平成16年度から実施している。そして、平成20年3月19日(水)すべての種目が終了し、遂に悲願を達成した第4代目「ベスト・ソルジャー 第1中隊 3等陸曹 廣瀬 大樹」が誕生した。



白熱した格闘検定



4代目「ベスト・ソルジャー」の栄冠に輝いた第1中隊 廣瀬 大樹3等陸曹

第一位になれた事によりみんなに自分の名前を知ってもらおう事が出来たと思う。今年度も満足する事なく自分の力を十分に発揮し、ベスト・ソルジャー上位入賞したい!

びんとくん 2008 No.15

4月号



おはようございます!
とかちTVのリポーターの大通(オーディリー)です。

シリーズ「ひがし北海道熟年イケメンを探せ！」
今日は、陸上自衛隊にお邪魔しております。



新年度から始まりました
「上級曹長制度(仮称)」で
○▲中隊の前任上級曹長に任命
されました。

安月上級曹長を
ご紹介します。



はじめまして、
安月です。



安月さんのご趣味は
ゴルフだそうです、
これからが良い季節
ですね。

いや、
ゴルフシーズンは
もう、終わりました。



私の趣味は、
冬ゴルフです...

例えば、十勝岳コースは、
標高差二千五百メートルで
バー八百七十三ですネ。
ボールにはGPSが...
夏は、ラフが深いので、
厳冬期に実施しております。

す、すごいですね。



ボク、脱いでも
すごいです!



わっはっはっ!

何を言うか、
佐藤くん。

でも、曹長...
ちょっと、
テレビ映り
良すぎませんか

安月曹長、
昨日のTVの
評判すごかった
みたいですね。



前任上級曹長
陸曹長



安月 大豆
あづき だいず

米国海兵隊
伍長



ピーター・
コーン

広報班
3等陸曹



小藪 コウ
こむぎ こう

衛生小隊
陸士長



九印 めい
くいん めい

中隊長
3等陸佐



段殿 健文
だんしゃくいもん

びーとくん



佐藤 大魂
さとうだいこん

びーと君:佐藤大魂
(サトウ・ダイコン)
ひがし北海道出身、
3等陸曹、恋人募集中



「びーとくん」
主な登場人物